



飯能ロータリークラブ会報



石原橋下の釣人 Fishing under the Ishihara bridge ...

© photo by Isao Yoshida

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

RI会長 シェカール・メータ

2570地区ガバナー 水村雅啓

第3グループガバナー補佐 和泉由起夫

もっと夢を もっと奉仕を More dreams More service

第3017例会 2022. 6. 15

— 親睦活動月間 —

天候 雨 (NO. 58-50)

会長 高橋 弘 幹事 大野 康

例会日 水曜日(12:30~13:30) 当番 都築君、鳥居君

例会場: ホテル・ヘリテージ飯能sta.

☎(042)975-1313 ☎357-0038 飯能市仲町11-21

事務局: 飯能商工会議所内 ☎357-0032 飯能市本町1-7

☎(042)973-1661 FAX(042)973-1662

http://www.hanno-rc.org/ E-mail: hannorc@hanno.jp

- ・点鐘 高橋会長
- ・ソング 英語版ロータリーソング 四つのテスト

【会長報告】

6/6間邊会員(会員選考委員長・パスト会長)が小脳梗塞で国際医療センターに入院。昨日、事務所にお見舞いに参りました。ここ2、3日は日に数回、事務所に電話が掛かって来るようです。お洒落でユーモア溢れる楽しいお話が一日も早く伺える事をお祈りしたいと思います。

【幹事報告】

6/13第3グループ(和泉ガバナー補佐)新田会長幹事会。次年度は白井G補佐(日高)をお支える形になると思います。6/24市「環境学習用品給付」贈呈式。会費納入は年度内をお願いします。規定審議会報告、スライド資料配付。RIがかなり変わってきている事を感じて頂きたいです。

【委員会報告】

◎次年度幹事 市川君
7/6第2回役員理事会、第1回クラブ協議会。必要な方は日程の変更届をご提出下さい。次年度計画書のチェックは本日中をお願いします。

【出席報告】無届欠席3・MUなし 大野(正)出席向上委員長

会員数		当日		前々回修正出席率
全数	対象	出席数	出席率	
70名	4名	59名	84.29%	82.86%

【ロータリーの友】 伊澤雑誌委員長
「6月号」横組P7、特集「規定審議会から見えるロータリーの方向性」各地区から1名、524名の代表議員。日本からは34名。89年、女性会員の承認。95年、MU期間を7日から14日に。01年、正会員と名誉会員、同一職業5名以内の規定を廃し51名以上のRCは会員数の10%まで認める。04年、オンラインMU。時代に合った改定を行っています。

横組P30「地区大会略報」に水村G。P33「ウクライナ国内のRCの支援者達が国中に物資を届けているという現実には超我の奉仕以外の何ものでもありません」。Web登録で国際大会にご参加下さい。縦組P4「科学の目で見た海のプラスチックごみ」マイクロプラスチックは海流で世界中に運ばれ、一番多いのはレジ袋(14%)だそうです。P14俳壇に犬竹、長澤、猪俣会員(日高)の俳句が掲載。

【SAA報告】

◎ニコニコBOX

- ・6月3日、初孫が生まれました。 吉田(行)君
- ・中里忠夫さん、観光協会会長、ご苦労様です。地域の観光発展のため頑張ってください。

- 矢島(巖)君、高橋君
- ・6月1日の研修、多数のご参加有難うございました。 クラブ奉仕委員長 吉島君
- ・母の誕生日祝い有難うございます。 大野(正)君

◎22日例会当番は斗光、内沼会員です。

- ・閉会点鐘 高橋会長

＝第58期 クラブ協議会(1日目)＝

司会: 高橋会長



◎高橋 弘会長

安全第一を主眼に例会数を抑制した年度計画には賛否両論がありました。しかしコロナ禍の中、トラブルも無く、会員数を維持したまま、ほぼ計画通りに終了出来る事は、従来にも増して心を通わせ、相互に健康と生活を守るための工夫に注力する事とした最重要方針に対する、会員各位の心温まるご協力ご支援の賜物にほかならず、心から感謝申し上げます。

主な活動として、行政センター13か所に検温消毒機器の寄贈、公式HP新規立ち上げ、会報・周年記念誌の電子情報化、FB開設、IMYouTube配信

(全員登録)、Zoom例会、「四つのテスト」等の英語動画、駿河台大学駅伝部への支援、ゆるキャラ制作、特別寄付5件、RC杯少年野球大会、日高と共同で飯能新緑ツーデーマーチ参加と飲料水寄贈・受付協力、入間RC他と共同で乳がん検診車寄贈を実施。過日は入会3年未満の会員研修。来週は市の環境学習用品給付事業への寄贈を予定。一方で、MU機会の減少、親睦旅行の中止は心残りです。

他社製の中古の高性能車両の購入を決めた西武鉄道。その発想転換はSDGsにも適格的、ESG投資等の原動力ともなる可能性を感じさせるものです。かつて4ドア車両導入の際、「電車は3ドアまで」との伝統的な考え方に阻まれた経験を有しているようです。世界は今、限られた価値観に基づいて競い合うのではなく、多様な価値観を認め共に暮らし共に生きる共生社会の実現へと大きく舵を切ろうとしています。身近な西武鉄道の発想転換はRCの今後にとっても学ぶべきヒントが隠されているように思います。困難を乗り越えるために力を合わせて頂いた全ての皆様に感謝申し上げます。

◎馬場正春副会長

ここ2年間は徹底したコロナ対策の下、ハイブリッド方式のIM等、さまざまな試みが行われましたが、中止となった行事や旅行もあり、特に新入会員の方には親睦がなかなか行き届きませんでした。来年、再来年とコロナが落ち着いてくれれば良いかなと思っています。高橋会長をバックアップしながら頑張って参りました。1年間で有難うございました。



◎大野 康幹事

高橋会長を支える立場と、和泉ガバナー補佐を擁するクラブの幹事、という重荷があったのですが、逆にお荷物になってしまった部分には反省があります。「全ての方々が幸せになる道というのは必ずある」と信じています。“例年通り”が一切通用しない年、いろんなお考えの方がいらっしゃる中、安心安全に活動を続けるにはどうしたら良いかを最優先に判断しました。RCとしてコロナ禍以前から抱えていた課題に直面せざるを得なくなり、それらに対して少しでも道筋を付けられたのではないかと、この自負はあります。1年間ご支援ご協力を頂き有難うございました。



◎吉澤文男 S A A

大崎光二副 S A A と担当。会長幹事、委員長と連携を図りながら円滑な運営を心掛けました。前半3か月は例会と、例会数が限られる中、報告が集中して時間配分が乱れ、ご迷惑をお掛けしました。初めてのWeb例会、Zoomでのインニシエーション・スピーチを実施しました。1年間で有難うございました。



◎矢島高明会長エレクト

楽しみにしていた事業が出来ず残念でしたが、その中で違った意味での経験をさせて頂きました。1年間培った力を発揮出来るよう頑張ってきたと思います。



◎中里昌平クラブ戦略計画委員長

他クラブがメンバーの減少を余儀なくされる中、私達のクラブは急激に会員数が増加して参りました。新入会の方々をはじめ会員皆様にはともかくRCを楽しんで頂きたいと、事あるごとにお話して参りましたが、そのためにはRCを正しく理解して頂かなければなりません。新しい方々を交えて炉辺会談出来る限り多く開きたいと、木



川一男、細田吉春、吉田健、矢島巖委員と考えていたのですが、残念ながら叶いませんでした。幸い6月、島田ロータリー情報委員長の下で炉辺会談が開かれ、大勢に参加を頂き本当に良かったなと思っております。次年度も継続していきたい。その際は奮ってご参加頂きたいと思っております。

◎吉島一良クラブ奉仕委員長



話し合いの場をなるべく多く持ちたいと考えて計画していましたが、2度流れました。幸い、島田委員長の強い思いがあつて6月、炉辺会談が実現出来ました。ただ、バスト会長の大木重雄、細田伴次郎、大附富義、新井景三委員には人数の関係で出席して頂く事が出来ず申し訳ありませんでした。研修後には懇親会ならではの貴重なお話を新入会員の方々から伺う事が出来ました。有難うございました。

◎五十嵐正則会員増強委員長



当初は非常にやる気がありましたが、コロナ禍、アポを取って訪問すると「今はちょっと」となり、そして「電話でもいいか」となり、次第に増強が難しい状況になってしまいました。杉田一昭、大津力委員と担当。秦会員1名にご入会頂いた事、感謝致します。また、永安寺、原島会員には銀行関係で入会して頂き有難うございました。思うように活動出来ませんでしたが来年度も頑張りますのでよろしくお願い致します。

◎岡邊元幸会員選考委員長

代理：大野(康)幹事 安藤泰雄委員と担当。本年度は3名の選考をさせて頂きました。有難うございました。

◎職業分類委員長

代理：大野(康)幹事 神田康夫委員長、増島宏徳委員が担当。本年度は3名の分類を行いました。有難うございました。

◎加藤義明プログラム委員長



吉田行男、本間由也委員と担当。委員長はじめ委員の皆様と段取りをして頂いたのですが、数々の例会が取消、変更となり、お詫び申し上げます。また、ガバナー補佐が当クラブの和泉さんでしたので多少の甘えもあり、補佐訪問と公式訪問とを1日の中で、しかも11月の開催という、異例の公式訪問例会を行わせて頂きました。皆様のご協力で何とか年度を終える事が出来ました事、御礼申し上げます。

◎市川 昭会計



2年程、各委員会の事業がなかなか実行出来なかったため、当初予算よりも多い繰越金で年度スタート。今年度も同様で、来期への繰越金はかなり多くなりそうです。検温消毒機器や飲料水の寄贈等、予備費は逆に多く使いました。次年度は活発な委員会活動等、お願いしたいと思います。

◎大野泰親親睦活動委員長



島田秀和、本橋勝、中山久喜、坂本淳二、天ヶ瀬和弘、塩川恭浩、坂本厚、小谷野大典委員と担当。魅力ある組織には魅力ある仲間の深い友情がある、と考えて毎月の委員会を開催し、多くの企画をして参りましたが、委員会も途中で実施出来なくなり、夜間例会も開催出来ませんでした。しかし、親睦ゴルフは飯能、日高合同と、それぞれ実施。またXマス会が行えた事は本当に嬉しく思っております。結婚・誕生祝い記念品のお渡しも何とか出来ました。ぎりぎりまで判断を待って頂いた親睦旅行は残念ながら実施出来ず心残りでしたが、一年間無事に過ごせた事、本当に嬉しく思っております。有難うございました。